



出水南小

校訓: やさしく かしく たくましく

発行: 校長 塩山 武陵

交通教室が行われました

今日は熊本市生活安全課の方と地域の交通指導員の方に来校していただき、1・4年生を対象に交通教室が行われました。新年度が始まり1か月が過ぎました。1年生も学校生活に慣れてきたところではないでしょうか。これまで大きな事故もなく、楽しい学校生活を送ることができました。ここでとても気になるデータがあります。



キラリン



みなみちゃん



オークスさん

○小学生の歩行中の交通事故をみると、小学校1年生の死者・重傷者数は6年生の約3.2倍、死者に絞ると1年生は6年生の10倍に上ります。

○1年生の第1のピークは5月中旬。

○歩行中死者・重傷者の約4割は飛出しが原因。

(政府広報オンラインから)

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201804/1.html>

つまりこれからの連休明けの時期が一番危険であるということです。

教室では見通しの悪い交差点での左右確認の仕方、横断歩道や踏切の渡り方など具体的なシチュエーションを想定したセットを体育館に設置していただきました。今後一人で道路を歩く機会も多くなってきます。そんな時に「自分の命は自分で守るために、主体的に考え行動できる」ことが不可欠です。

ご家庭でも子どもさんの「歩行者デビュー」のため、一緒に考えてみてはいかがでしょうか。



横断歩道では
「必ず立ち止まる」「右左(みぎひだり)をよく見る」「車が止まっているのを確認する」
それから渡ります。



4年生対象の交通教室では、「自転車」乗車時のヘルメット着用、ブレーキ、タイヤの空気圧、ライト点灯などの整備面と、安全面について学習しました。